

課題抽出項目＜独自評価項目＞

～内容評価項目について、次への取り組みを事業所が検討した結果です～

事業所名： かもめ保育園

内容評価項目の＜A20: 保育士等が主体的に保育実践の振り返りを行い、保育実践の改善や専門性の向上に努めている＞を取り上げ、今後の具体的な取り組みを検討した結果です。

事業所による取り組み

内容評価項目＜A20: 保育士等が主体的に保育実践の振り返りを行い、保育実践の改善や専門性の向上に努めている＞	自己評価の内容	＜現在の状況＞ 内容評価項目の自己評価では、以下の内容があがった。 <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの午睡時間を使い、保育実践の振り返りとしてチェックリストを用いながら毎日、20分程ミーティングを行う。 ・一緒に保育をしているチームで話し合うことにより、自分の反省を伝え、相手の反省を聞き、お互いの思いの理解につながるようにする。また、目指す保育についても共通意識をもって保育が出来るようにする。 ・チェック項目は子どもと関わる上でのチェック項目と仕事・保育をする上でのチェック項目を行い、保育実践の改善や専門性の向上につなげ、今日より明日の保育をより良い保育にするよう日々、精進する。 ・見直しが必要な保育内容についてはクラスのチームに留まらず、園長や統括リーダーにも情報を共有し様々な見方と知識をもとに保育を行うようにする。
	自己評価で気づいたことについての今後の具体的な取り組み	＜継続して、より強化していくこと＞ <ul style="list-style-type: none"> ・毎日の20分のミーティングが実践→振り返り、評価→改善→計画→実践へととなり、より良い保育を目指すことの積み重ねができていと思う。 ・話し合いであがった内容については、良かった点と改善点を日々、振り返り、共通認識をもっている。 ・2つのチェック項目については今後行う。 ＜新たに取り組むこと＞ <ul style="list-style-type: none"> ・事例を出し、このようなことがあったら、どのように対応するか等、実際に起こっていないことでも想定し、考え、話し合っていく。保育の専門性の向上につながるような課題をミーティングに取り入れていく。 ・見直しが必要な保育について、考えたことを他のクラスにも共通理解ができるよう、報告書等を作成し、貼り出しや回覧をしていく。また、必要に応じ、職員会議で発表していく。 ・研修や自分で勉強し、知り得た知識は自分だけに留めず、発表し伝えるとともに、今後も知識をもって向上していけるように勉強していく。 ・チェック項目で出た良かった点、反省点を表にまとめていく。それを週末に皆で見直し、先週の反省が活かされているか等、振り返りが見てわかりやすいようにしていく。 ・チェック項目を用いて園内研修をしていく。その中で、不適切保育にも触れ、子どもの育ちを見通した適切な保育をするため、子どもの最善の利益を保障するための保育を考え理解していく。また、保育理念をもとに、より良い保育が出来るようにしていく。

<第三者評価コメント>

日々の保育の振り返りを行い、保育実践の改善や専門性の向上に取り組んでいる。クラス毎の取り組みを園全体の取り組みに広げ、子どもたちの最善の利益を保障するための保育の実践を目指している。取り組みは継続し、さらに強化していくとのことで、今後の成果に期待する。